

県外派遣研修・ 県内外講師招へい研修補助金

活用事例ガイド

令和2年度 金融関連産業等人材育成事業

県外派遣研修・県内外講師招へい研修補助金 活用事例ガイド

【本事業に関するお問い合わせ】

金融関連産業等人材育成事業コンソーシアム

(特定非営利活動法人NDA／株式会社スプリングナレッジラボ)

管理人：特定非営利活動法人NDA

TEL／0980-55-3333 E-mail／seminar-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

沖縄県 商工労働部 情報産業振興課

事業概要

経済金融活性化特別地区の対象産業である金融・情報通信関連産業の更なる集積や立地企業の高度化を図るため、従業員の技術や管理スキルの向上を目的とする、県外への研修派遣や県内外講師を招へいする研修費用の一部を支援する。

補助内容

対象
企業

経済金融活性化特別地区内の金融および情報通信関連企業
※対象事業に関するその他の要件については別途あり

対象
期間

交付決定を受けた年度の1月末までに実施する研修

対象
研修

- ①県外への研修派遣
※県外で行う連続した5日間以上の研修 ※系列企業・同一法人(本社⇄支店)での研修も含む
- ②県内外講師招へいによる研修
※県内外から講師を招へいし県内で実施する研修(5日未満も対象)

対象
経費

- ①県外への派遣研修
交通費(勤務地から研修地(宿泊地)までの1往復分)／宿泊費(室料)／講座受講料(テキスト代含む)
※研修施設までの通勤費等は対象外
- ②県内外講師招へいによる研修
講師の交通費(研修地(宿泊地)までの1往復運賃)／宿泊費(室料)／講師謝金

補助額

補助対象経費総額の4分の3の額、または下記補助限度額(1人当たり)のいずれか低い額

①従業員の県外派遣研修

研修期間	補助限度額	
	従業員の交通費・宿泊費	講座受講料
5日以上1ヵ月未満	100,000円	100,000円
1ヵ月以上2ヵ月未満	150,000円	150,000円
2ヵ月以上3ヵ月未満	200,000円	200,000円
3ヵ月以上4ヵ月未満	250,000円	250,000円
4ヵ月以上	300,000円	300,000円

②県内外講師招へい研修

研修期間	補助限度額	
	講師の交通費・宿泊費	講師謝金
1日以上1ヵ月未満	100,000円	100,000円
1ヵ月以上2ヵ月未満	150,000円	150,000円
2ヵ月以上3ヵ月未満	200,000円	200,000円
3ヵ月以上4ヵ月未満	250,000円	250,000円
4ヵ月以上	300,000円	300,000円

受講までの流れ

申し込み

研修開始15日前までに
補助金申請書を提出

内容確認・
審査

コンソーシアムによる内容確認
書類不備などのチェック
研修効果の内容確認

研修期間

実績報告

※研修後1ヵ月以内

研修効果報告

※研修終了から
3ヵ月経過後



研修補助金 Q&A

どのような研修が対象になりますか？

申請する事業所の業務内容と関連する専門的な知識や技能の習得、資格取得などを目的とした研修に限ります。
※ビジネスマナー、パソコン入門などの社会人基礎スキルの習得のみを目的としたものは対象となりません

募集期間中でも受付を終了することがありますか？

補助金の予算に達し次第終了となります。

資格試験の受験料も対象になりますか？

対象になりません。

研修にかかる費用は全額補助されますか？

全額補助ではありません。補助対象経費総額の3/4、または補助限度額のいずれか低い額となります。

系列会社で行う研修も対象になりますか？

対象になります。同一法人(本店⇄支店)における研修も対象となります。

補助金を事前にもらうこと(概算払い)は可能ですか？

研修終了後の精算払いとなるため、概算払いは行いません。

実績報告に必要な書類を教えてください

所定の様式と効果測定資料、研修者の出勤簿写し、研修にかかった費用の支払証明等の書類が必要となります。
※研修によって提出書類は異なる場合があります

研修効果はどのように確認しますか？

研修の効果はあらかじめスキルチェック表等をご準備いただき、研修前と研修後、一定期間経過後にその効果が測れるように効果測定指標を設定いただけます。

申請に必要な書類を教えてください

所定の様式と研修目的や内容がわかる資料(研修計画など)、研修効果を測るための指標がわかる資料等をご用意いただけます。

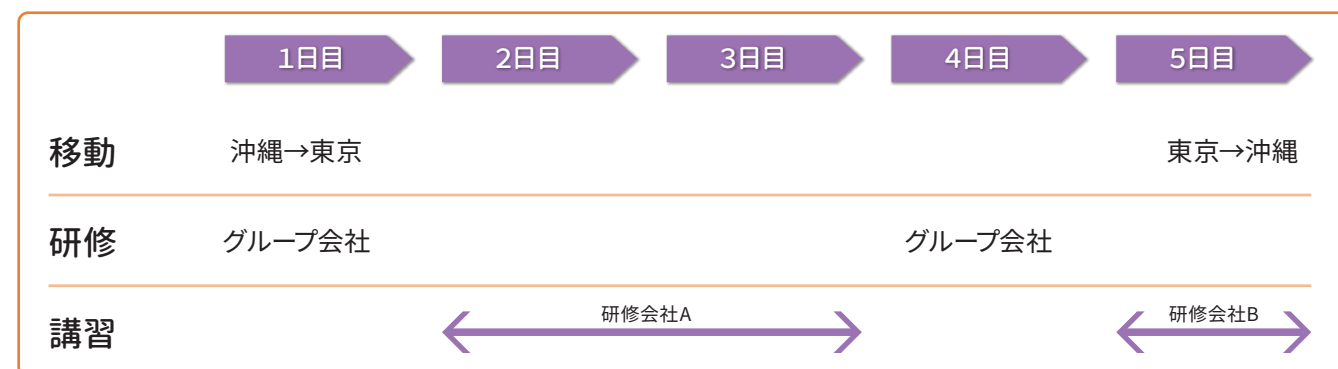
県外派遣研修コース

研修先：A社（ソフトウェア開発事業／教育事業）

■研修者 1名

■研修内容 新規事業(資格取得講座開設)のためのメンタートレーニングおよび発展的な内容の金融データの分析スキル習得

■研修日程 研修会社(外部A)…2日間／研修会社(外部B)…1日間／グループ会社…2日間



■研修効果 研修終了後に、資格試験を受験し、合格することで効果測定する。
(研修1か月後に受験し、合格)

IT教育事業において定期講座の講師としての登用、テストセンターの運営が可能になり更なる事業拡大が期待できる。

担当者から

当社では教育サービス事業の拡充を目的に、コンピューターやデータサイエンスに関する資格試験のテストセンター開設を計画していました。事業の中核となる人材の育成のために補助を活用し、県外で開催される試験官養成講座の受講と親会社でデータサイエンスの知識習得研修を行いました。現在、テストセンターと資格試験に応じた対策講座が開設できており、研修の成果があったと思います。



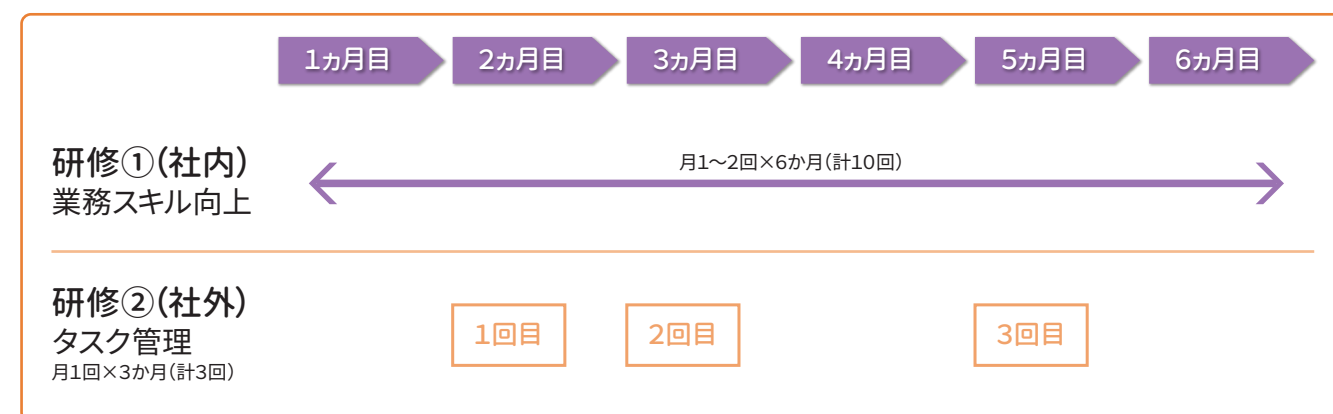
県内外講師招へい研修コース（県内講師招へい）

研修先：B社（情報処理サービス業／インターネット広告運営等）

■研修者 6名

■研修内容 新規受託に対応するための体制構築のため、社員のスキルアップと生産性向上のための研修を実施。インターネット広告に係る設定等の効率的な手法をOJTで習得する。事前にオンラインのテストを受験し、知識スキルレベルを可視化する。

■研修日程 6か月



※自社へ講師を招へいする研修と講師会社にて実施する研修を同時並行で実施した

■研修効果 知識・スキルの向上により平均作業時間・対応件数のアップが見込まれ、現在比での1.3倍程度の件数を処理できるようにする。

担当者から

業務スキルや知識向上の必要性があったとしても当社のような規模だと講師招へいや、東京などで研修を行うことは厳しいと感じていました。そこで今回このような制度を紹介頂き実施できたことにはとても感謝しております。実際に県内で同じ仕事をしている講師にOJTや座学などで研修を行っていただいた結果、スピードや知識など各自に成長がみられました。今後に関しても各種研修は継続的に行っていく必要があると感じております。



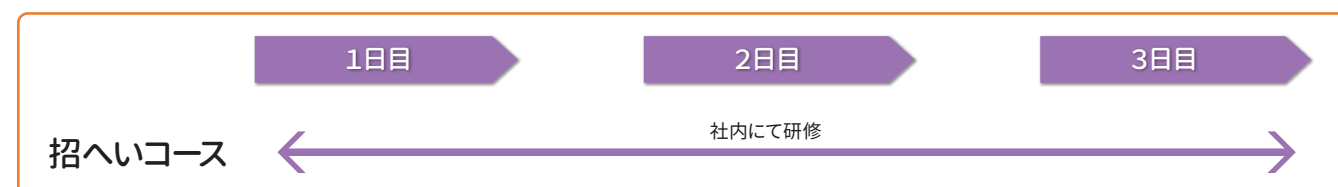
県内外講師招へい研修コース（県外講師招へい）

研修先：C社（モバイルコンテンツ制作事業／3Dコンテンツ制作事業）

■研修者 5名

■研修内容 新規受託のためのコンテンツ制作ツール操作トレーニングとして、2Dアニメーションコンテンツ制作の中級レベルの技術習得を目的とした研修。基本的な操作方法的習得と実案件で使用される仕様書や完成データをサンプルにアニメーション作成を実施。

■研修日程



■研修効果 研修終了時に講師によるスキル判定を行い、あらかじめ設定していたレベルに達したため受注案件が確定。今後も制作経験を積むことで受注・業務拡大が見込まれる。

担当者から

今回の研修により、実案件に直結する技術を取得することができました。

また、リモートでの指導とは違い、緊張感ある中でも、講師の方々と早く打ち解けることができ、雰囲気よく進めることができました。

操作感も感覚的な部分を肌で感じることができ、無駄な時間なく研修を進められました。



県外派遣研修コース&県内外講師招へい研修コース（県外講師招へい）

研修先：D社（携帯ゲームの企画・開発・運用事業）

派遣コース

■研修者 1名

■研修内容 新規IT教育事業のメンタートレーニングのため、ゲーム制作学習ツールとして広く使われているツールを使用し、中級レベル以上のスキルを習得する研修を実施。基本的な操作方法及びゲーム制作の設計とデザインの基本的な操作方法を理解し、プログラミング教室の講師として登用できるスキルを習得するため、実際に研修先のプログラミング教室のカリキュラムを受講しながらマンツーマンに近い体制で指導を受ける。

■研修効果 実地研修を通して子供向けプログラミング教室によるゲーム制作の講師として授業が実施できる知識・スキルを習得し、講座運営が目指せるレベルであり、業務拡大・収益向上の事業効果が見込まれる。

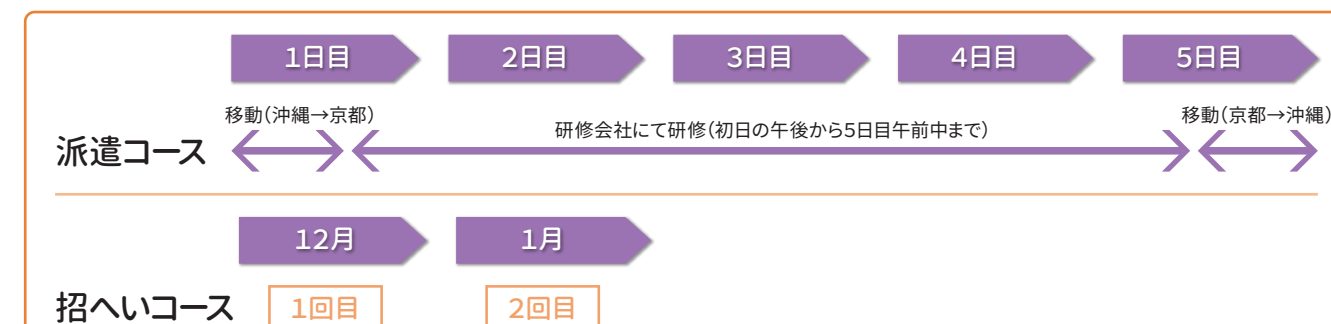
招へいコース

■研修者 5名

■研修内容 新規IT教育事業のため、ゲーム制作学習ツールとして広く使われているツールを使用し、初級レベル以上のスキルを習得する研修を実施。基本的な操作方法及びゲーム制作の設計とデザインの基本的な操作方法の確認し、プログラミング教室が実施できるよう運営の基本を学ぶ。

■研修効果 プログラミング教室において講師のサポートができるようツールの基本的な操作方法を理解し、教室運営のスキルを習得することで、事業拡大・収益向上の事業効果が見込まれる。

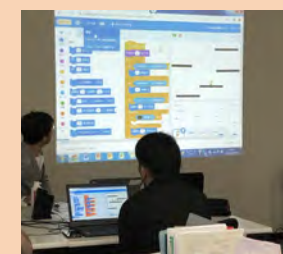
■研修日程 派遣コース 5日間 招へいコース 2日間(月1回×2回)



担当者から

今回、自社の研修を企画するために自社のニーズや課題を整理し現状にマッチングした研修を実施できたことは大きな利点でした。研修後も研修教材を使用し知識習得に取り組んでおり、プログラミング教室業務の受託案件に対応でき、事業拡大・収益向上が期待されます。自社の事業内容である各種ゲームのCSの知識に併せてゲーム制作としてのプログラミング基本知識を習得したことによって、さらにお客さまからの問い合わせに適切に対応することができるようになっています。

今回一番実感したことは、研修を受けた上で業務に取り組んだ方が早く成長するということです。コストがかかる点ではありますが、補助金や研修先を選ぶことによりコストが軽減され、その結果社員の付加価値が高くなり活躍できるようになったことが大きな成果だと思います。



県内外講師招へい研修コース（県内）

研修先：E社（情報処理サービス業／インターネット広告運営等）

研修 1

■研修者 9名

■研修内容 親会社からの発注量増加及び、客先の広告運用の仕組み理解、実案件を通じた作業によるスキル向上、業務全般に関する知識向上と対応事例の蓄積を目的とした研修を実施。研修グループを二つに分け、前年の受講者には、実案件を活用したOJT中心の実務研修、未受講者には客先の仕組み・特性、製品理解を追加で行った。

■研修効果 知識・スキルの向上により平均作業時間・対応件数のアップ、及び残業時間削減が見込まれる。

研修 2

■研修者 5名

■研修内容 管理スキルを向上させ、一人一人が自立・自律をした社員へなることで、コア人材として活用し、会社としての生産性向上・サービスレベル向上につなげるために必要な研修を実施。
・社会の急激な変化に対応するために必要なスキル
・自己理解、行動変容
・タイムマネジメント、チームビルディング
・ビジョン構築 等

■研修効果 組織の一人一人が自分で納得した目標を掲げ、自分で答えを考え、自らの意思で自発的に行動できるようになり、チームの成果に一番影響を与えるリーダーがコーチングコミュニケーションを身に着ける等、管理スキルの向上により、会社としての生産性向上（平均対応時間、平均対応件数）が見込まれる。

■研修日程

研修 1	6月	7月	8月	9月	10月	11月
Aチーム	1回目	2回目(社外)	3回目	4回目	5回目	フォローアップ
Bチーム	1回目	2回目(社外)	3回目(社外)	4回目	5回目	フォローアップ
※各チーム月一回の実施 ※自社へ講師を招へいする研修と講師会社にて実施する研修を同時並行併用						
	1ヵ月目			2ヵ月目		
研修2(社内)	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	

担当者から

インターネット広告に関わる業務はアップデートが早く常にスキルアップ

が求められます。そのような事業環境の中で継続的な教育の必要性を感じていたところ、今回の制度をご紹介頂き活用させて頂きました。研修後自発的な行動や、業務スキルの向上など研修の成果があったと感じています。

今後も継続的な研修・教育は行っていく予定です。



県内外講師招へい研修コース（県外／オンライン）

研修先：F社（WEB制作・運営ソフトウェア開発事業）

研修 1

■研修者 4名

■研修内容 新規事業計画のため、地理空間データ活用システムを使用したソリューションの構築や地理情報システムの技術を習得する。

■研修効果 上記システムに関する知識を習得したことにより、個人のスキルアップを確立し、顧客の要望に沿ったシステム構築ができる。新規業務運営を目指すことができ、新規業務を開始し業務拡大・収益向上の事業効果が見込まれる。

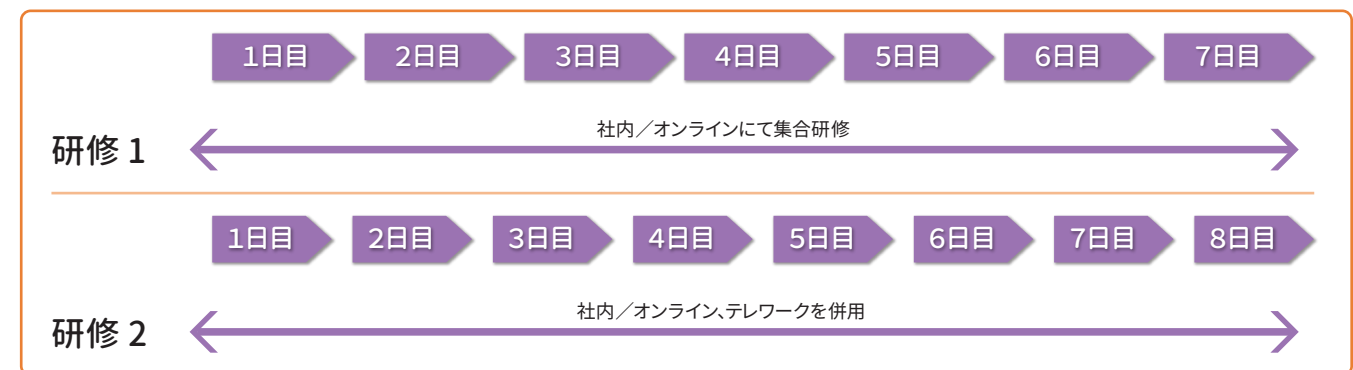
研修 2

■研修者 5名

■研修内容 新規で導入した業務効率化のためのプロジェクト管理ツールやバージョン管理システムを効果的に使用するためのノウハウを習得。またコーディングの生産性を上げるため、開発における業務Tipsのスキル習得に向けた研修を実施。

■研修効果 プロジェクト管理ツールやバージョン管理システムの技術習得により、業務の効率化を図れるようになり、あわせて開発・開発管理のレベルをより高めることが可能となった。

■研修日程



担当者から

新規事業導入に向け、当初は集合型研修を予定していましたが、コロナ禍により急遽オンライン研修へと変更を行いました。実際の研修では、受講者からオンラインで講師の方に質問を行ったり、画面共有することで技術的な部分の理解度を深めることが出来、履修予定の内容は問題なく習得することができました。今回の研修により実案件に直結する技術が習得できたことは、研修を効率良く進められた成果だと思います。現在、地理空間ソリューションの新規開発案件を受託し、サービスを開始いたしております。



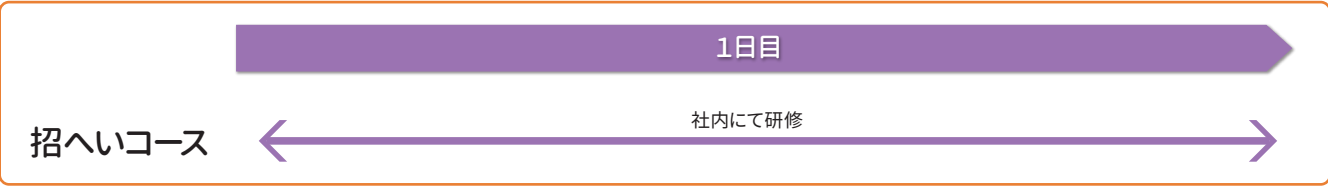
県内外講師招へい研修コース（県外）

研修先：G社（モバイルコンテンツ制作事業／ゲームアプリ制作支援事業）

■研 修 者 3名

■研 修 内 容 Apple社のUniversalSearch Feed3.5(アートワーク仕様)向け画像加工制作方法及び新規受注予定先の独自の画像加工パターンの習得を目的に、アートワーク仕様の理解と制作のスキルセットを中心にワークショップ型の研修を実施。

■研 修 日 程



■研 修 効 果 研修終了時に講師によるスキル判定を行い、一定のスキル習得を認められたため、受注案件が確定。制作経験を積むことで、より多くの受注が見込まれる。実案件を通し、オペレーション技術が格段に上がり、他案件への波及効果も期待できる。

担当者から

新規案件獲得のためには、アートワーク仕様の把握・オペレーションスキルは必須で研修を行う必要がありました。補助金制度を利用することで渡航や宿泊などのコスト減だけでなく、講師に直接指導してもらい機会をいただき、短時間に効率よく学べ非常に有意義な研修となったと思います。

